

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年 9月28日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	換気空調補機冷却系タービン建屋オペフロ給気冷却器において、冷却コイルが破損し、冷却水の漏えい(非放射性)が認められたため、当該コイルを点検・修理。	GIII	
2	1号機	原子炉建屋、及びタービン建屋のオペフロ給気処理室屋外排水元弁において、弁シート部より漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GIII	
3	4号機	主タービン主油タンクの油移送作業における同タンク内配管内部点検時、ウェスを発見したため、当該ウェスを回収すると共に原因調査。	GIII	
4	4号機	換気空調補機冷却系主冷凍機C起動時、主冷凍機Cの異常を示す警報が発生し自動停止したため、当該冷凍機を点検。	GIII	